

## 社 報



## 荷物の行方

## アルミサポート

2014年に、ある思い付きから始めた、アルミ製のサポートの開発は、難航に難航を重ね、いまだに開発中です。一時、社屋建設の為に、開発資金も底をつき、しばらく中断していましたが、今回、再び開発に取り組むことにしました。



乞うご期待！



最近では宅配便でも郵便小包でも、荷物の追跡サービスが行われています。依頼主が荷物の配達を依頼すると、依頼された配達会社は配達先へ荷物を届けます。これが、本来の配達会社の仕事であり、配達会社は、依頼主からの荷物を、確実に配達先へ届けることができれば、仕事を達成したことになります。

ひと昔前では、この配達業務さえを確実に行っておれば良かったのですが、先に述べた追跡サービスでは、お客様からお預かりした荷物は、〇〇営業所にあります、とか、〇〇営業所を出ましたとか、××営業所に届きました、配達に出発しました、などと荷物を追跡して、そのありかをインターネットなどでお知らせをしてくれます。これらの通知を行うには、多額の設備投資をして、システムを整備しなければなりません。

では配達会社は、本来の意味では仕事ではない業務をなぜするようになったのでしょうか。

それは「お客様の安心」という点に

あると思います。

荷物の配達を依頼した人は、自分が頼んだ荷物は、きちんと運ばれているのか心配になる時があります。そんな時に、追跡サービスで品物の配達状況を確認できると安心します。

お客様は安心を得て、配達会社は信頼を得るわけです。

私達の仕事も、今述べた配達会社の感覚で仕事をしなければなりません。依頼された仕事は確実にやっても、それで合格点は得られないと覚えるべきです。フォービルに仕事を依頼すれば、仕事の進行状況は定期的に連絡があり、先々の手配についても検討をしている、など、お客様が安心できる仕事振りを見せなければなりません。

黙っていても確実な仕事をする、は現代の社会では時代遅れなのです。仕事の成果と同時に、お客様が安心できるように、仕事の経過を連絡することも重要な仕事で、それが無ければ、お客様の信頼は得られません。

当社ホームページは <http://www.forbuild.co.jp> ご覧になれます。

## 梅雨が明けて本格的な夏が

今年の夏は、とても暑くなる猛暑になると言われていますので、熱中症の発生が心配になります。

熱中症は必ずしも気温が高いから起こるといようなものではなく、体感温度の変化でも起こるようです。梅雨時は曇りや雨の日が続き、気温も低いめの日が多かったと思います。

梅雨が明けて、一気に熱くなって、36度も37度にもなるという日には、かなりの確立で熱中症が発生すると、覚えておくべきです。

少しでも気分が悪いとか、体の不調を感じた時は、すぐに病院で治療を受けることが肝心です。今月も事故がありませんように。

## 2020年 安全成績

■現場災害 2020.1.1-8.1	
休業災害	----- 0
不休災害	----- 0
物損災害	----- 0
その他	----- 0
合計	----- 0
■交通災害 2020.1.1-8.1	
人身災害	----- 0
物損災害	----- 0
合計	----- 0